

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公開番号】特開2006-325676(P2006-325676A)
 【公開日】平成18年12月7日(2006.12.7)
 【年通号数】公開・登録公報2006-048
 【出願番号】特願2005-149965(P2005-149965)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成20年5月16日(2008.5.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

メダル(M)の転動通路(210)に沿って形成した直径選別部(206)の下流に配置した複数のセンサ(222、100、102)からの信号に基づいて前記メダルの通過を検知すると共に前記センサの上流にキャンセル装置(220)を配置したメダルセクタ(200)であって、前記キャンセル装置の下流にメダルの一部に相対する金属センサ(222)を配置し、前記金属センサの直ぐ下流にメダルの一部に相対する光電センサ(100、102)を配置し、前記金属センサと前記光電センサの出力に基づいて異常を検知するゲーム機において、前記セクタによる前記メダルの計数モード時に前記金属センサからの検知信号(MS)が連続している間の前記光電センサの出力(PE1、PE2)に基づいてメダルの計数信号(CS)を出力し、前記金属センサからの検出信号がないときは前記光電センサからの出力を計数信号としないメダル信号出力装置(108)を有することを特徴とするゲーム機の異常検知装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のゲーム機の異常検知装置であって、

さらに、ゲーム機の状態を表すゲーム機状態信号(SS)を受け、前記メダルセクタの前記金属センサと前記ゲーム機状態信号に基づいてゲーム機の異常を検知することを特徴とするゲーム機の異常検知装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のゲーム機の異常検知装置であって、

前記光電センサが複数であることを特徴とするゲーム機の異常検知装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 2】

メダル信号出力装置108の検知信号CSは、計数信号として計数装置110に出力される。計数装置110は、検知信号CSを計数する機能を有する。計数装置110は、その計数値である総計数値を判別装置112に出力する。

判別装置112はその総計数値が所定値になった場合、クレジット満タン信号FSを出力する。

制御装置114は、クレジット満タン信号FS及びパチスロ機PSの状態信号SSの出力に基づいてゲーム可能信号ASを出力する。